

◎ 民報福祉・文化奨励金交付団体募集

一般財団法人福島民報教育福祉事業団は「第33回民報福祉・文化奨励金」の交付団体を以下の要項により募集しています。

【募集要項】

I 趣旨・目的

障害者や高齢者、青少年に対する福祉事業、地域文化活動などを展開するグループに対して、県民の皆様から当事業団に寄せられた浄財を配分し、福島県内の福祉、文化の向上、地域の発展、住みやすい地域づくりに寄与する

II 対象

【福祉部門】

①障害者福祉事業

自らが自立を目指す障害者のグループ
障害者の自立を支援する福祉グループ
障害者の活動を支援する福祉グループ
障害者のための音楽療法などを研究、実践するグループ
その他障害者福祉に係わる事業、活動を展開するグループ

②老人福祉事業

独り暮らしの老人らを支援するグループ
老人福祉施設で支援活動を展開するグループ
その他、老人福祉に係わる事業、活動を展開するグループ

③児童福祉事業

子育て支援をするグループ
心の病を持つ青少年を支援するグループ
児童福祉施設などへのボランティア活動を行うグループ
その他、児童福祉に係わる事業、活動を展開するグループ

④一般社会福祉事業

地域の防犯活動や清掃活動など奉仕活動を展開するグループ
その他、一般社会福祉、ボランティアに係わる活動を展開するグループ

【文化部門】

- ① 地域の伝統芸能、文化財、食文化などを守り伝えるグループ
- ② 音楽、芸術・演劇活動、国際交流などを通し地域文化の向上を目指すグループ
- ③ 地域の自然保護のため活動、研究するグループ
- ④ その他地域文化の推進と認められる活動を展開するグループ

Ⅲ. 助成

各グループが令和6年度に実施する事業に対して1団体につき20万円を限度に助成する。ただし希望額に沿えない場合がある。

助成は通算3回を限度とする

Ⅳ. 募集期間

令和6年1月10日（水）から令和6年2月9日（金）必着まで

Ⅴ. 告知

福島民報の紙上、ホームページで発表

関係機関に文書でお知らせ

Ⅵ. 選考

事業団役員、県社会福祉協議会、県共同募金会、文化団体・生涯学習関係者を選考委員とし選考する

Ⅶ. 発表

3月上旬(予定)の選考会後に福島民報の紙面に掲載。団体には文書で通知する。

3月下旬(予定)に福島市の民報ビルで交付式を行う。

Ⅷ. 必要書類

- ① 申込書（事業団に返信用封筒を同封し申し込むか、福島民報教育福祉事業団のホームページ=<https://fukushimaminpo-jigyodan.jp/>からダウンロードする）
- ② 団体の活動写真など。福島民報の紙面で紹介することもある
- ③ 活動実績
- ④ 令和6年度事業計画
- ⑤ 助成金の使途（見積りの写し等の添付）